

平成7年度事業報告書および
平成8年度事業計画書

大阪府中央区難波2丁目3番26号

財団法人 川口交通遺児育英会

平成7年度 事業報告書

I 事業の状況

1. 育英奨学資金の貸与事業

前事業年度とほぼ同様の募集方法に拠ったものであるが、採用については、申込のあった者に対し、面接の上条件が合致していれば、すべて奨学生として採用することを基本方針とした。

この結果、大阪府教育委員会、各高等学校、中学校、大阪青年会議所等の協力も得て本年は予算の34%の奨学貸与事業を実施することが出来た。

	1年生	2年生	3年生 (高専の4年生含む)	計
高等学校奨学生 高専の1～4 年生を含む	2	16	16	34
同上貸与金額	480,000	3,840,000	3,840,000	8,160,000

なお、平成7年度末における奨学生総数 合計 563名

次年度の予約奨学生数（平成8年4月より高校に進学し、貸与を開始する予定の申込決定者。） 合計 5名

2. 入学資金の給付事業

入学資金給付事業は25名の給付者を目標として実施し、特に昭和62年度より全学給付を実施したこともあり、1名に給付することができた。

3. 交通遺児等に対する補導教育等の事業

社会教育事業への参加

昨年度に引き続き、NHK文化センター主催のカルチャー講座を対象に、当財団奨学生OBに受講料の援助を行なったところ、本年度は11名の参加があった。

(氏名)

(講座)

西川 香	7年4月期	英会話、ペン字、インテリアコーディネーター
横田 洋子	" "	ラッピング、手芸、革工芸
百崎 清美	" 10月期	モダンバレエ
谷川 美保子	" "	英会話
川畑 あゆみ	" "	インドネシア語、日本舞踊
浜田 佳子	" "	ギター教室
清水 愛子	" "	簿記会計入門
井上 明子	" "	生花、乗馬
奥地 忠之	" "	ジャズダンス
長尾 美穂	" "	生花、話し方教室
滝本 啓	8年4月期	易学入門、集中力強化セミナー
長尾 美穂	" "	海外旅行の英会話D、ヨーロッパ初級

以上

Ⅱ 庶務の概要

1. 役員等に関する事項

平成7年度末現在役員等

役名	氏名	就任年月日	担当業務	手当	現職
理事長	川口 洋	7. 5	法人の代表及び事務の総理	—	手塚山大学専任講師
副理事長	柳生 佳洋	3. 5	理事長職務の補佐	—	税理士
理事	桜井 良文	49. 6	特になし	—	大阪工業大学学長
”	平岡 英信	51. 1	”	—	清風学園校長
”	大津 濟	52. 5	”	—	住友信託銀行(株)顧問
”	谷 武	59. 5	”	—	(株)中谷総合研究所常務取締役
監事	筒井 陽太郎	57. 11	”	—	(株)中谷総合研究所
”	牧野 信行	4. 5	”	—	住友信託銀行(株)梅田支店 財務コンサルタント
評議員	高木 修二	46. 5	”	—	大阪大学名誉教授
”	竹之内 脩	46. 5	”	—	大阪国際大学教授
”	森本 年	59. 5	”	—	(株)大阪青年会議所事務局長
”	沖中 隆志	7. 5	”	—	税理士・柳生佳洋税理士事務所
”	本田 福丸	61. 5	”	—	(助)大阪交通災害遺族会理事長
”	宮垣 盛男	1. 5	”	—	神戸大学名誉教授
”	友清 三千夫	1. 5	”	—	大発警備(株)取締役総務部長
”	秋田 光哉	7. 5	”	—	パドマ幼稚園副園長
”	佐伯 卓生	7. 5	”	—	(株)スエタカ取締役
”	西海 明良	7. 5	”	—	(株)西海商店専務取締役
”	西村 隆	7. 5	”	—	住友信託銀行(株)梅田支店支店長
”	片岡 忠志	7. 5	”	—	住友信託銀行(株)越谷支店 財務相談課長

2. 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	担当業務	手当	備考
一般事務	林 由紀子	60. 4. 1	事務処理 全 般 同 上	} 月額 50,000円 賞与 年2ヶ月	
	古川ゆかり	63. 1. 1			

3. 会議に関する事項

(1) 理 事 会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
平成7年5月28日	1. 平成6年度事業報告書承認の件 2. 平成6年度収支計算書承認の件	承認 "
平成8年3月22日	1. 平成8年度収支予算書承認の件 2. 平成8年度事業計画案承認の件 3. 奨学生本人死亡による返還免除の件	承認 " "

(2) 評 議 員 会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
平成7年5月28日	1. 平成6年度事業報告書承認の件 2. 平成6年度収支計算書承認の件	承認 "
平成8年3月22日	1. 平成8年度収支予算書承認の件 2. 平成8年度事業計画案承認の件 3. 奨学生本人死亡による返還免除の件	承認 " "

以 上

収 支 計 算 書

自 平成 7 年 4 月 1 日
至 平成 8 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1. 基本財産運用収入				
利息収入	6,511,158	5,312,815	1,198,343	
2. 奨学貸与金回収収入	3,789,000	4,736,500	△ 947,500	
3. 寄付金収入	0	510,000	△ 510,000	
当期収入合計	10,300,158	10,559,315	△ 259,157	
前期繰越収支差額	54,726,042	64,954,807	△10,228,765	
収入合計	65,026,200	75,514,122	△10,487,922	
II 支出の部				
1. 事業費				
(1) 奨学金貸与給付費	24,000,000	8,160,000	15,840,000	
(2) 入学金給付費	2,500,000	100,000	2,400,000	
(3) 学生補導費	100,000	0	100,000	
(4) 教育集会費	500,000	0	500,000	
(5) 就職斡旋費	100,000	0	100,000	
(6) 社会教育費	1,300,000	643,863	656,137	
2. 管理費				
(1) 人件費	1,100,000	700,000	400,000	
(2) 消耗費	1,100,000	722,380	377,620	
消耗品費	100,000	102,155	△ 2,155	
図書印刷費	400,000	274,197	125,803	
通信運搬費	200,000	230,700	△30,700	
旅費交通費	100,000	5,890	94,110	
雑費	300,000	109,438	190,562	
(3) 会議費	250,000	194,400	55,600	
役員会費	200,000	194,400	5,600	
その他	50,000		50,000	
(4) 一般諸経費	200,000	65,690	134,310	
租税公課	150,000	65,690	84,310	
保険料	50,000		50,000	
(5) 雑費	500,000	215,900	284,100	
3. 予備費	200,000	0	200,000	
当期支出合計	31,850,000	10,802,233	21,047,767	
当期収支差額	△21,549,842	△ 242,918	△21,306,924	
次期繰越収支差額	33,176,200	64,711,889	△31,535,689	

正味財産増減計算書

自 平成 7 年 4 月 1 日
至 平成 8 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	金 額		
I 増加の部			
1. 資産増加額			
奨学貸与額	3,963,000		
基本財産金銭信託増加額	600,000	4,563,000	
2. 負債減少額		0	
増加額合計			4,563,000
II 減少の部			
1. 資産減少額			
当期収支差額	242,918		
奨学貸与金戻入額	4,736,500		
基本財産未収入金減少額	600,000	5,579,418	
2. 負債増加額		0	
減少額合計			5,579,418
当期正味財産増加額			△ 1,016,418
前期繰越正味財産額			334,129,781
期末正味財産合計額			333,113,363

貸借対照表

平成 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金 手許在高	104,861	
預 金 (普通預金)		
住友信託銀行 梅田支店	3,611,249	
住友信託銀行 難波支店	3,961,134	
富士銀行 難波支店	35,898	
三和銀行 難波支店	1,275,549	
大和銀行 難波支店	433,561	
住友銀行 難波支店	663,530	
泉州銀行 難波支店	775,135	
(金銭信託)		
住友信託銀行 難波支店	1,456,222	
(振替預金)		
振替預金	294,750	
有価証券 (貸付信託)		
住友信託銀行 梅田支店	52,100,000	
流動資産合計		64,711,889
2. 固定資産		
基本財産		
預 金 (金銭信託)		
住友信託銀行 梅田支店	9,254,000	
有価証券 (貸付信託)		
住友信託銀行 梅田支店	115,520,000	
" "	59,300,000	
" 難波支店	1,120,000	
未収入金 吉岡幸徳氏	1,915,274	
基本財産合計	187,109,274	
その他の固定資産		
有価証券 (貸付信託)		
住友信託銀行 難波支店	480,000	
そ の 他 (奨学貸与金)	80,812,200	
その他の固定資産合計	81,292,200	
固定資産合計		268,401,474
資 産 合 計		333,113,363
II 負債の部		
1. 流動負債	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
正味財産		333,113,363
(うち基本金)		187,109,274
(うち当期正味財産増加額)		△ 1,016,418
負債及び正味財産合計		333,113,363

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

有価証券については、総平均法による原価法を採用しております。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲は、流動資産から流動負債を控除した金額としております。

ただし、前期まで基本財産である土地及び建物の譲渡額を収支計算書に計上していたため、当期において修正しております。

なお、前期末及び当期末残高は 3. に記載のとおりです。

2. 基本財産の増減及び残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
預 金	8,654,000	600,000	0	9,254,000
有 価 証 券	175,940,000	0	0	175,940,000
未 収 入 金	2,515,274	0	600,000	1,915,274
合 計	187,109,274	600,000	600,000	187,109,274

3. 次期繰越収支差額の内容

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
流 動 資 産		
現 金	105,073	104,861
預 金	10,749,734	12,507,028
有 価 証 券	54,100,000	52,100,000
合 計	64,954,807	64,711,889
流 動 負 債	0	0
合 計	0	0
次期繰越収支 差 額	64,954,807	64,711,889

財 産 目 録

平成 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
1. 流動資産	64,711,889		
流動資産合計		64,711,889	
2. 固定資産			
(1)基本財産	187,109,274		
(2)その他の固定資産	81,292,200		
固定資産合計		268,401,474	
資 産 合 計			333,113,363
II 負 債 の 部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負 債 合 計			0
正味財産			333,113,363

監 査 報 告 書

平成7年度決算書類等監査の結果、正確にして適法かつ妥当なことを認めます。

平成8年4月26日

財団法人 川口交通遺児育英会

監 事 牧 野 信 行

監 事 筒 井 陽 太 郎

平成 8 年 度 事 業 計 画 書

1. 学生生徒に対する育英奨学金の貸与

貸与対象者を最低 50 名以上とし、100 名の貸与者とすることを目標として募集を行なう。

(1) 奨 学 生 数

(人)

	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	計
高等学校奨学生	40	22 (2)	30 (16)	1		93 (18)
高等専門学校奨学生	2	2	2	1	0	7
計	42	24 (2)	32 (16)	2	0	100 (18)

⑨ 上表中 () 内の数字は、前年度より引き続きの人数

(2) 奨 学 金 額 等

高等学校奨学生	1 人 当 り	月 額	{	貸与 10,000 円
			}	給与 10,000 円
高等専門学校奨学生	1 人 当 り	月 額	{	貸与 10,000 円
			}	給与 10,000 円

2. 学生生徒に対する入学資金の貸付・給付

(1) 入学資金の貸付

入学資金の貸付制度は昭和 62 年 3 月 31 日をもって打ち切れ、返還業務のみが継続される。

(2) 学生生徒に対する入学資金の給付

入学資金の給付は、1 名 100,000 円を 25 名の給付者を目標として実施するが、すでに 2 名の予約申込者がある。

3. 寄附行為第 4 条第 2 号に定める事業

(1) 青少年キャンプへの参加

精神的な面での援助や指導を必要とする生徒・児童を対象とする少年野外キャンプについては本年度も独自の実施は見合わせ、次ページのと通りの計画で行なわれる財団法人大阪交通災害遺族会のプロジェクトに協賛することとする。

期 日 8月5日～8月7日（3日間）
場 所 大阪府立青少年海洋センター
対 象 者 小学生より高校生までの交通遺児
（3年以上～18才）
行事内容 野外スポーツ、キャンプファイヤー等
目 的 野外活動に適応する能力と若干の技術の養成並びに団体行動にお
ける責任感と協調性を養い、併せて明朗な生活態度を身につける
ようにする。

(2) 社会教育事業への参加

社会人になっている当財団OB諸子に呼びかけ各種教養講座への受講を奨励し、その諸費用の全額を当財団が負担する。講座は当財団で選択して社会人としてふさわしい教養・技術等を身につけることのお手伝いをするものである。その手はじめとしてNHK文化センター主催のカルチャー講座への入会および受講を推進することとした。

尚、毎年1回案内状を発送し、その後は、継続、新規にかかわらず、自己申告された人に受講料を送金する形をとることとする。

以 上

収 支 予 算 書

自 平成 8 年 4 月 1 日
至 平成 9 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 収入の部				
1. 基本財産運用収入				
利息収入	2,589,062	6,511,158	△ 3,922,096	
2. 奨学貸与金回収収入	2,772,000	3,789,000	△ 1,017,000	
当期収入合計	5,361,062	10,300,158	△ 4,936,096	
前期繰越収入	33,176,200	54,726,042	△21,549,842	
収入合計	38,537,262	65,026,200	△26,488,938	
II 支出の部				
1. 事業費				
(1) 奨学金貸与給付費	24,000,000	24,000,000	0	
(2) 入学金給付費	2,500,000	2,500,000	0	
(3) 学生補導費	100,000	100,000	0	
(4) 教育集会費	500,000	500,000	0	
(5) 就職斡旋費	100,000	100,000	0	
(6) 社会教育費	1,300,000	1,300,000	0	
2. 管理費				
(1) 人件費	1,100,000	1,100,000	0	
(2) 消耗費	1,100,000	1,100,000	0	
消耗品費	100,000	100,000	0	
図書印刷費	400,000	400,000	0	
通信運搬費	200,000	200,000	0	
旅費交通費	100,000	100,000	0	
雑費	300,000	300,000	0	
(3) 会議費	250,000	250,000	0	
役員会費	200,000	200,000	0	
その他	50,000	50,000	0	
(4) 一般諸経費	200,000	200,000	0	
租税公課	150,000	150,000	0	
保険料	50,000	50,000	0	
(5) 雑費	500,000	500,000	0	
3. 予備費	200,000	200,000	0	
当期支出合計	31,850,000	31,850,000	0	
当期収支差額	△26,488,938	△21,549,842	△ 4,939,096	
次期繰越収支差額	6,687,262	33,176,200	△26,488,938	